

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会 宿泊専門委員会
第3回会議（書面開催）での御意見に対する事務局の考え方

- ・書面決議実施期間：令和6年5月20日から5月30日まで
- ・意見数：5件

御意見の内容および事務局の考え方

<審議事項1：わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 式典弁当メニューコンテスト実施要項（案）について>

| 箇所 | 意見内容 | 事務局の考え方 |
|------|----------------|---|
| 応募用紙 | 写真添付のスペースが小さい。 | データでの応募の場合は、必要に応じて枠を調整いただくことも可能です。 郵送での応募の場合は、枠に収まりきらない写真を別紙に貼付するなどして添付可能です。 |

<審議事項2：わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 弁当調製施設募集要項（案）について>

| 箇所 | 意見内容 | 事務局の考え方 |
|-------------------|---|---|
| (4) 対応能力 エ(コ)オ | スプーン・フォーク・ナイフの求めがあった場合、提供できること。 | スプーン・フォーク・ナイフにかかる費用について、一律に弁当料金に反映することは適切でないと考えますので、必要に応じて実行委員会で準備することとします。 |
| 3 選定基準の(4) 対応能力 | 環境に配慮したスポーツイベントとして、弁当の容器包装やお箸等の付属品は、繰り返し使用できるものを使用するなど、できるだけ「ごみ」とならないものが望まれる。調達の際には、特に、使い捨てプラスチックごみの発生抑制に配慮したものが望ましい。 | わたSHIGA輝く国スポ・障スポMLGs宣言に基づき、プラスチックごみ削減等の取り組みを進めてまいります。 |

<審議事項3：わたSHIGA輝く国スポ 宿泊要項（案）について>

| 箇所 | 意見内容 | 事務局の考え方 |
|----|------|---------|
| | 意見なし | |

<審議事項4：わたSHIGA輝く障スポ 宿泊要項（案）について>

| 箇所 | 意見内容 | 事務局の考え方 |
|------------|--|---|
| 4 宿泊対象者(1) | 選手・監督、介助者とあるが、選手・監督・コーチ、介助者等とした方が良い。 | 選手・監督、役員、介助者と原案修正いたします。 |
| 全体意見 | ○障害者にとって利用しやすい宿舎とあるが、障害種別ごとにどういった配慮を考えているか、今後どのように必要な配慮の整理を進めたり、障害当事者の意見を聞く予定か。 ○先催県で、目に見えない障害がある方への配慮について、どのような取り組みや対応をされていたか。 | 選手団については、障害特性や競技特性を考慮した配宿計画を作成するため、車イス使用者に同行いただき、バリアフリー調査を対象施設(41施設)に実施中です。 先催県では、競技会場にカーンダウンスペースを設けるなど、目に見えない障害のある参加者への取り組みを実施しています。また、宿泊施設に対し、参加者の受入準備を進めるにあたって、有識者による接遇講習会を実施しています。 |

| | | |
|--|--|---|
| | <p>○現状こういった配慮がされているのかといった調査をしないと、必要な配慮を進められないようにも思うが、必要な調査についてその後の状況をお伺いしたい。</p> <p>○配宿対象となっていない県内宿泊施設においてもバリアフリー等を図る必要があり、またそれらがレガシーづくりにもつながると考えられるが、どのような進め方を想定されているか。</p> | <p>上記バリアフリー調査は、現在35施設実施済みで、配宿計画と合わせて調査対象施設の追加を検討してまいります。</p> <p>本県においても、開催年度に宿泊施設従事者接遇講習会を実施予定であり、配宿対象施設以外の宿泊施設にもご案内する方法が考えられるが、実施方法については今後検討してまいります。</p> |
|--|--|---|